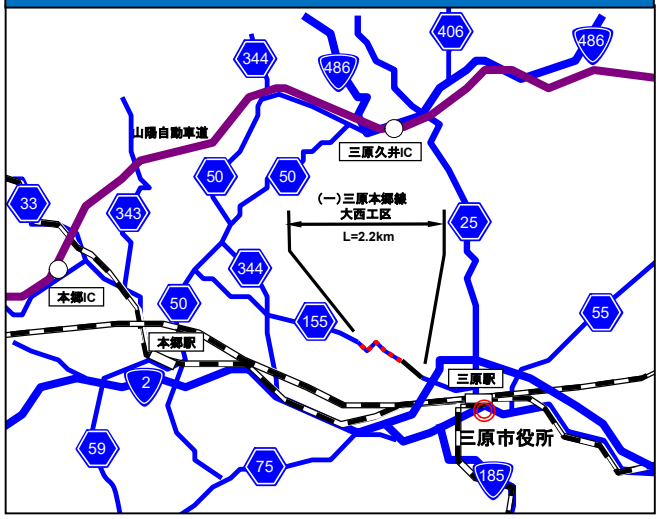
一般県道　三原本郷線　大西（おおにし）工区

【位置図】

【事業概略図】



【事業目的】

一般県道三原本郷線は、三原市中心部と旧本郷町域とを相互に連絡し、広島空港へのアクセス道路として重要な役割を担うとともに、南北方向の主軸でありながら事前通行規制区間を有する主要地方道三原東城線の代替ルートとしての機能を有することから、重要な路線となっている。

事業区間は道路幅の狭い区間が点在し、線形も悪いことから、大型車の通行が困難である。また、歩道も未整備であることから、歩行者の安全が確保されていない。

そのため、交通の円滑化及び歩行者の安全確保を目的に現道の拡幅を行うものであり、これまでに、三原市側の750mを部分供用している。

【施工前】

【事業概要】

事業箇所：広島県三原市西野町大西
事業延長：2．2km
事業内容：現道拡幅
道路規格：3種3級
設計速度：40km/h
幅　　員：10．0m（2車線）

【施工状況】

【令和5年度事業内容】

用地補償、改良工事